

## アジア研究教育ユニット（特別経費）平成 30 年度教育研究報告書

<b>事業課題名</b>	リーディングス国際共同編集
<b>代表者名</b>	落合恵美子
<b>事業概要</b> (600 字程度)	<p>アジア 9 社会の研究者が国際編集委員会をつくり、各社会において大きな影響力のある論文を収集・選択・翻訳して出版する。英語では Sage Major Works として Asian Families and Intimacies を刊行する。日本語でも『アジアの家族と親密性』の刊行をめざす。</p> <p><b>Chief Editors*</b></p> <p>Thanes WONGYANNAVA (Thammasat University, Thailand); EUN Kisoo (Seoul National University, South Korea); Patricia UBEROI (formerly, Institute of Economic Growth, Delhi, India); NGUYEN Huu Minh (Vietnamese Academy of Social Sciences); OCHIAI Emiko (Kyoto University, Japan); Carolyn SOBRITCHEA (University of The Philippines)</p> <p><b>Associate Editors*</b></p> <p>YI Chinchun (Academia Sinica, Taiwan); HOU Yangfang (Fudan University, China); XU Anqi (Shanghai Academy of Social Sciences, China); Gadis ARIVIA (University of Indonesia); NAKATANI Ayami (Okayama University, Japan); NAGASAKA Itaru (Hiroshima University, Japan); MORIMOTO Kazuhiko (Kyoto University, Japan).</p> <p>*Surnames are in capital letters</p>
<b>成果の概要</b> (800 字程度)	<p>Sage Major Works のひとつとして刊行することを 2019 年初めに出版社と合意した。これまでのシリーズとしての刊行という計画とは性質が異なるため、収録する章の変更が必要となり、半年をかけて編者間での再調整を行った。</p> <p>並行して、追加翻訳、テキスト化、英訳の精度のチェック、編者以外のアジアの有力研究者を招いて内容の検討などを行った。</p> <p>3 月にすべての章を入稿することをめざし、英語のキーワードに漢字など原語をつける作業、さらなる英文校閲、著者紹介の執筆などを行った。最終的な入稿は 31 年度になったが、5 月 16 日に 55 本の章の入稿を完了した。残るは序論のみである。</p> <p>Sage Major Works ‘Asian Families and Intimacies’ は 3 巻 6 部構成。</p> <p>Part 1 Ideology 8 章 Part 2 Patriarchy 10 章 Part 3 Sexuality 10 章 Part 4 Marriage 8 章 Part 5 Care 10 章 Part 6 Gender 9 章</p> <p>日本語版については、予定していた出版社の事業内容の変更のため、新たな出版社を探さねばならなくなった。</p>